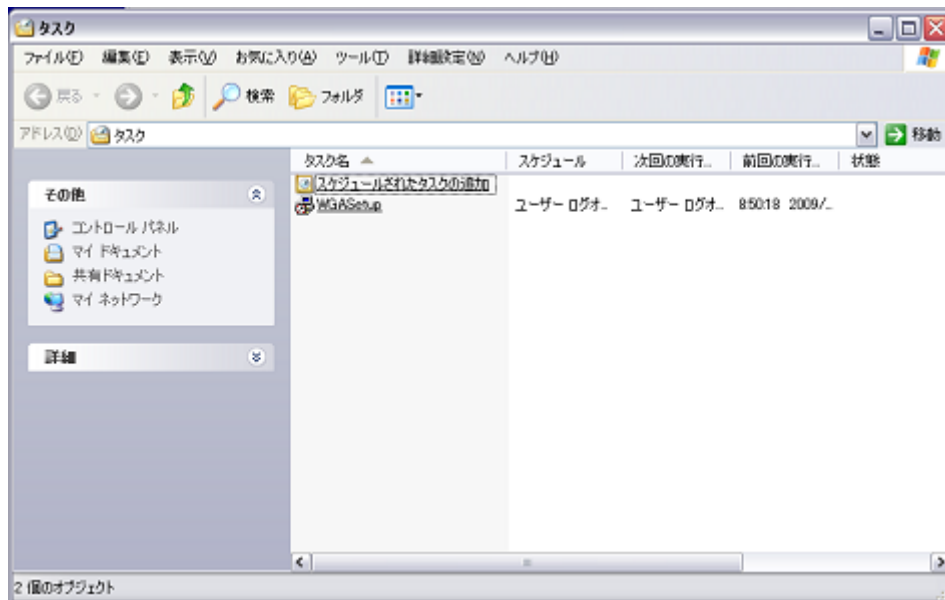


1 常駐プログラムへの登録

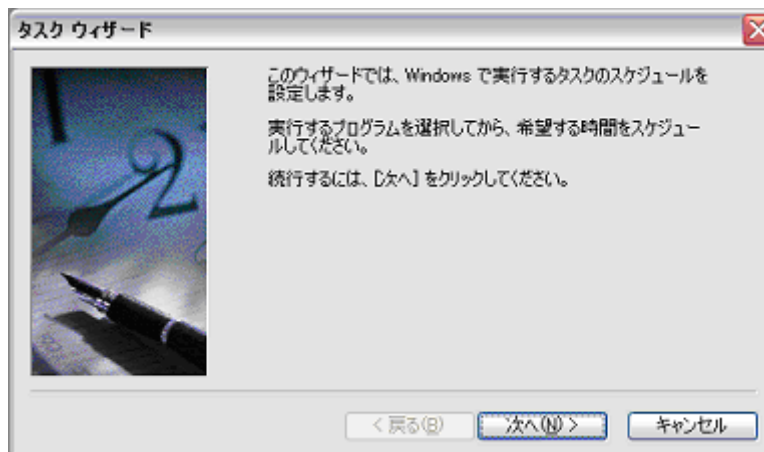
pdmRetriever.exeを常駐プログラムにする方法はいくつかありますが、Print Document Monitorではタスクスケジューラに登録する方法を採用することとします。

1.1 タスクスケジューラに登録するにはWindows XPでは以下の手順で行います。

1.1.1 スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「アクセサリ」→「システム ツール」→「タスク」でタスクスケジューラを起動します。



1.1.2 「スケジュールされたタスクの追加」をクリックし、「タスクウィザード」を開きます。
タスクウィザードの設定手順は以下の通りです。

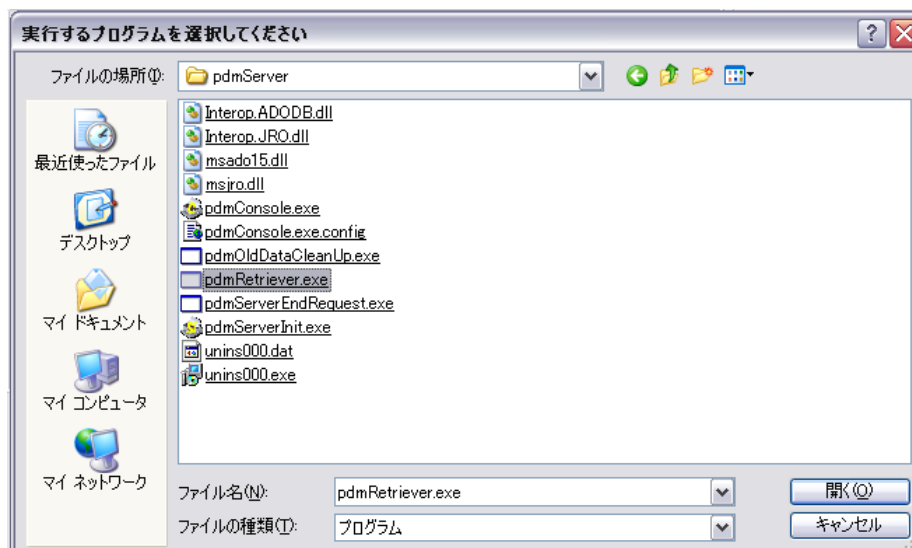


「次へ」をクリックします。

- 1.1.3 「参照」をクリックして、プログラムをインストールしたフォルダ（通常はC:\Program Files\pdmServer）を開きます。



- 1.1.4 pdmRetriever.exeを選択して「開く」をクリックします。



- 1.1.5 タスクの実行を「コンピュータ起動時」にして「次へ」をクリックします。

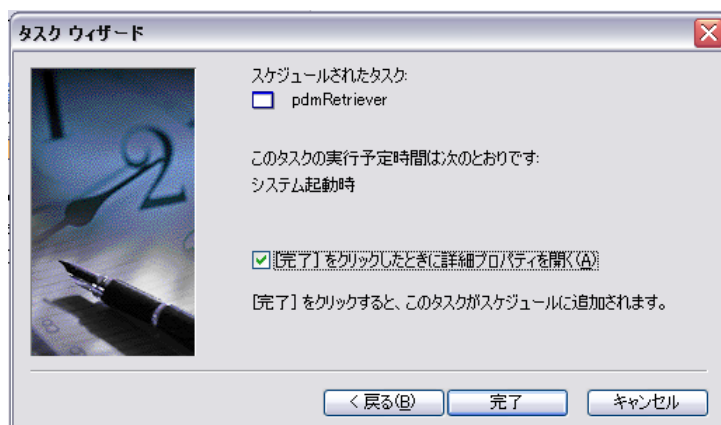


- 1.1.6 ユーザ名とパスワードを入力して「次へ」をクリックします。



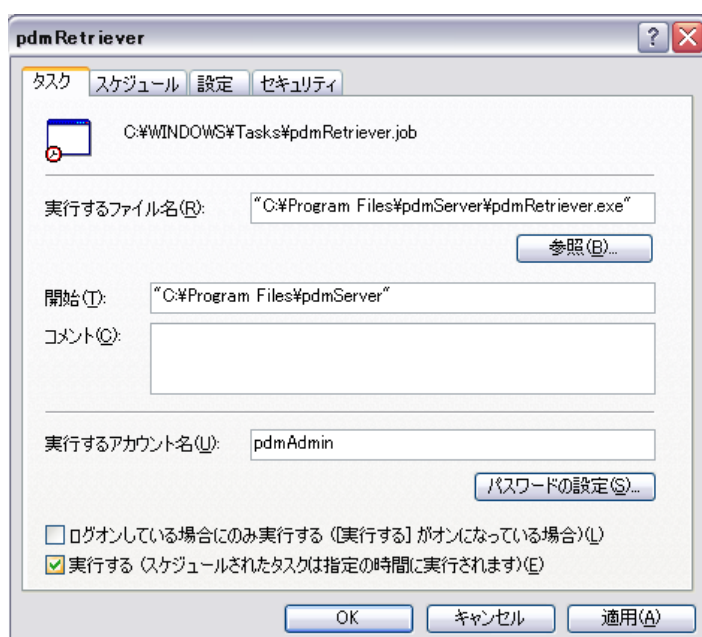
The 'Task Wizard' dialog box has a title bar with a close button. On the left is an image of a clock and a pen. The main text says: 'ユーザー名とパスワードを入力してください。このユーザーが開始したもとしてタスクが実行されます。' (Please enter the username and password. The task will be executed as this user.) Below this are three input fields: 'ユーザー名(A):' with 'pdmAdmin', 'パスワード(P):' with '*****', and 'パスワードの確認入力(Q):' with '*****'. A note below the fields states: 'パスワードが入力されないと、スケジュール タスクが実行されない場合があります。' (If the password is not entered, the scheduled task may not be executed.) At the bottom are three buttons: '< 戻る(B)' (Back), '次へ(H) >' (Next), and 'キャンセル' (Cancel).

- 1.1.7 チェックボックスにチェックを入れ、「完了」をクリックしてタスクスケジュールに登録します。



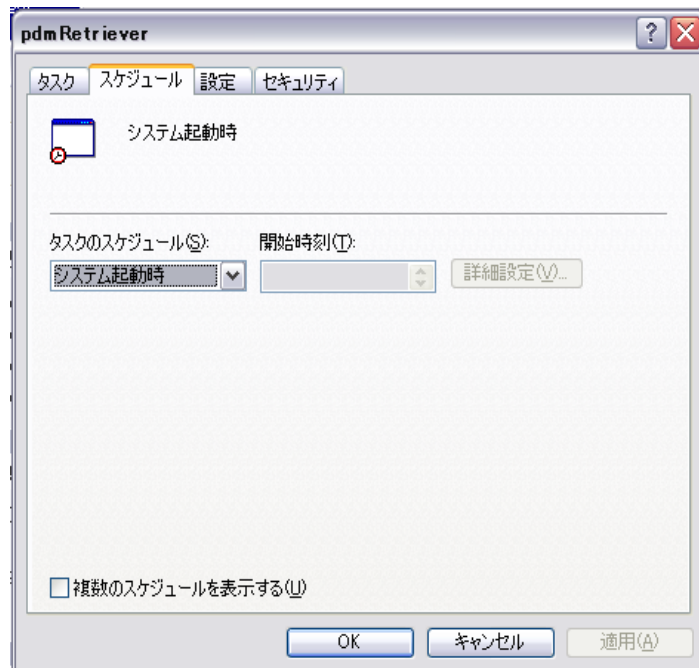
The 'Task Wizard' dialog box shows the task scheduling step. It has the same title bar and left image. The main text says: 'スケジュールされたタスク:' (Scheduled task:), followed by a checked checkbox and 'pdmRetriever'. Below this, it says: 'このタスクの実行予定時間は次のとおりです: システム起動時' (The scheduled execution time for this task is as follows: System startup). There is a checked checkbox for '『完了』をクリックしたときに詳細プロパティを開く(A)' (Open detailed properties when clicking 'Completed'). A note below says: '『完了』をクリックすると、このタスクがスケジュールに追加されます。' (Clicking 'Completed' will add this task to the schedule.) At the bottom are three buttons: '< 戻る(B)' (Back), '完了' (Completed), and 'キャンセル' (Cancel).

- 1.1.8 「タスク」タブをクリックし、「実行する」にチェックが入っていない場合はチェックを入れます。

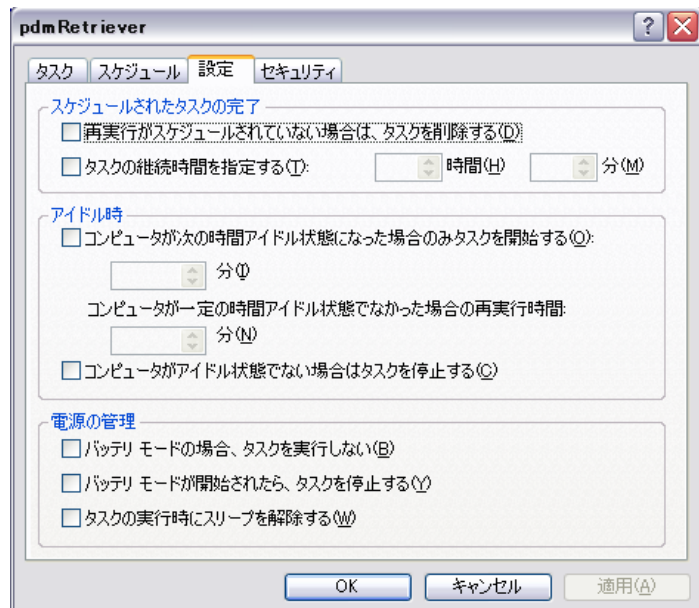


The 'pdmRetriever' window has a title bar with a help icon and a close button. It has four tabs: 'タスク' (Task), 'スケジュール' (Schedule), '設定' (Settings), and 'セキュリティ' (Security). The 'タスク' tab is selected. It shows a task icon with a red 'X' and the path 'C:\WINDOWS\Tasks\pdmRetriever.job'. Below this are several fields: '実行するファイル名(B):' (File to execute) with 'C:\Program Files\pdmServer\pdmRetriever.exe' and a '参照(B)...' (Browse...) button; '開始(T):' (Start) with 'C:\Program Files\pdmServer'; 'コメント(Q):' (Comment) with an empty text box; and '実行するアカウント名(U):' (Account name to execute) with 'pdmAdmin' and a 'パスワードの設定(S)...' (Set password...) button. At the bottom, there are two checkboxes: 'ログオンしている場合にのみ実行する (『実行する』がオンになっている場合)(L)' (Only execute when logged on (if 'Execute' is on)) and '実行する (スケジュールされたタスクは指定の時間に実行されます)(E)' (Execute (scheduled tasks are executed at the specified time)). The second checkbox is checked. At the very bottom are three buttons: 'OK', 'キャンセル' (Cancel), and '適用(A)' (Apply).

- 1.1.9 「スケジュール」 タグをクリックし、タスクのスケジュールが「システム起動時」になっていることを確認します。

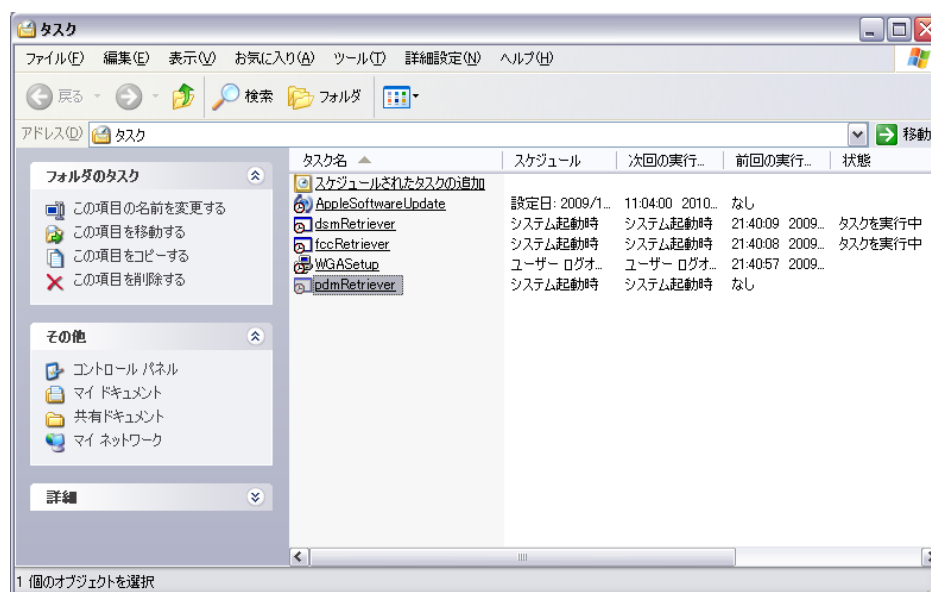


- 1.1.10 「設定」 タグをクリックし、全てのチェックボックスをオフにします。



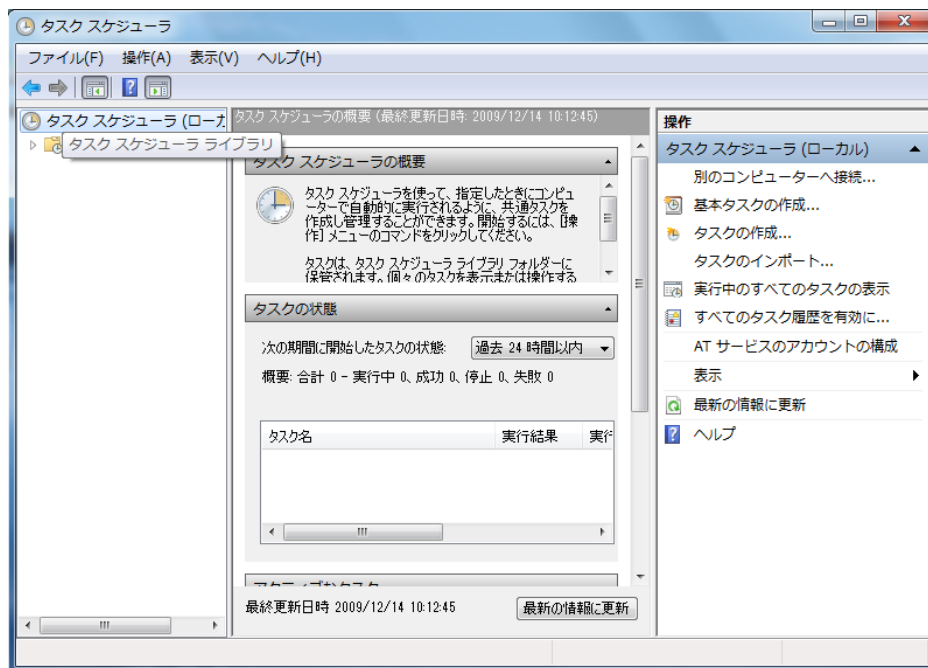
- 1.1.11 以上の作業が完了したら「OK」をクリックします。

- 1.1.12 「pdmRetriever」が登録されたのが確認できますので、「pdmRetriever」を起動するためにシステムを再起動します。

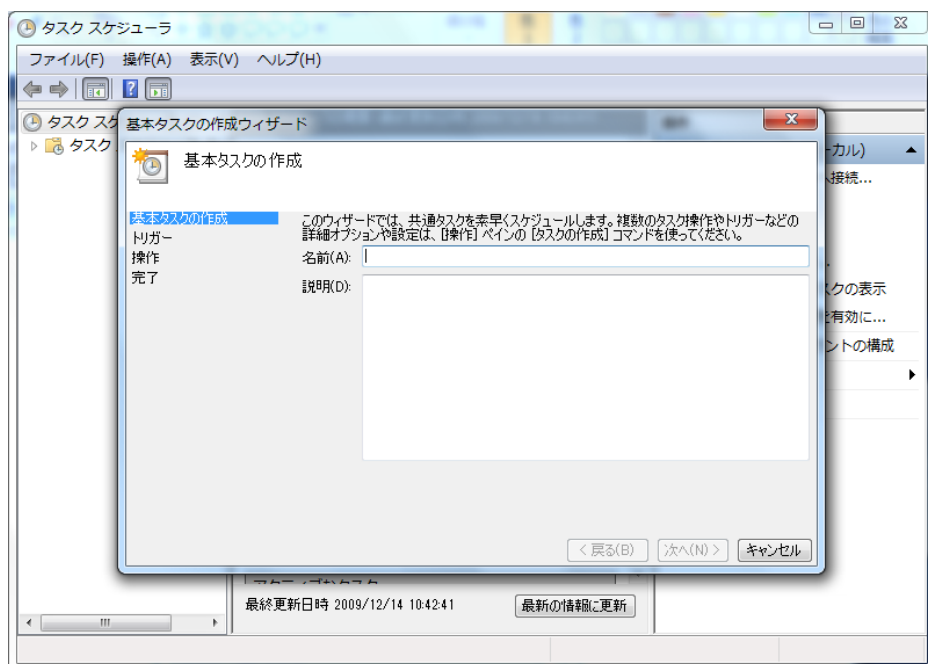


1.2 Windows 7では以下の手順です

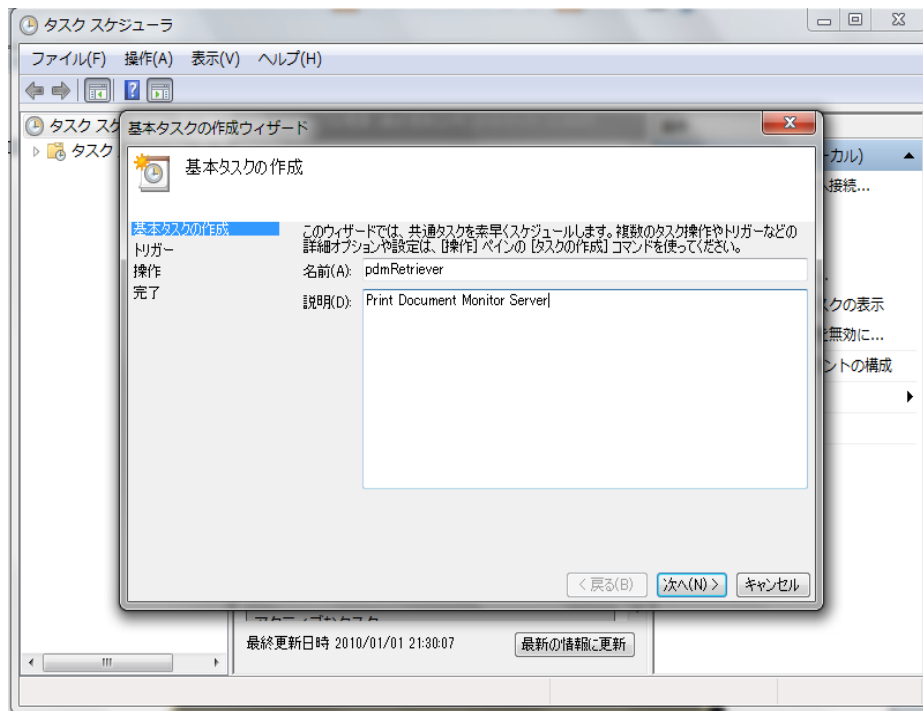
- 1.2.1 スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「アクセサリ」→「システム ツール」→「タスクスケジューラ」でタスクスケジューラを起動します。



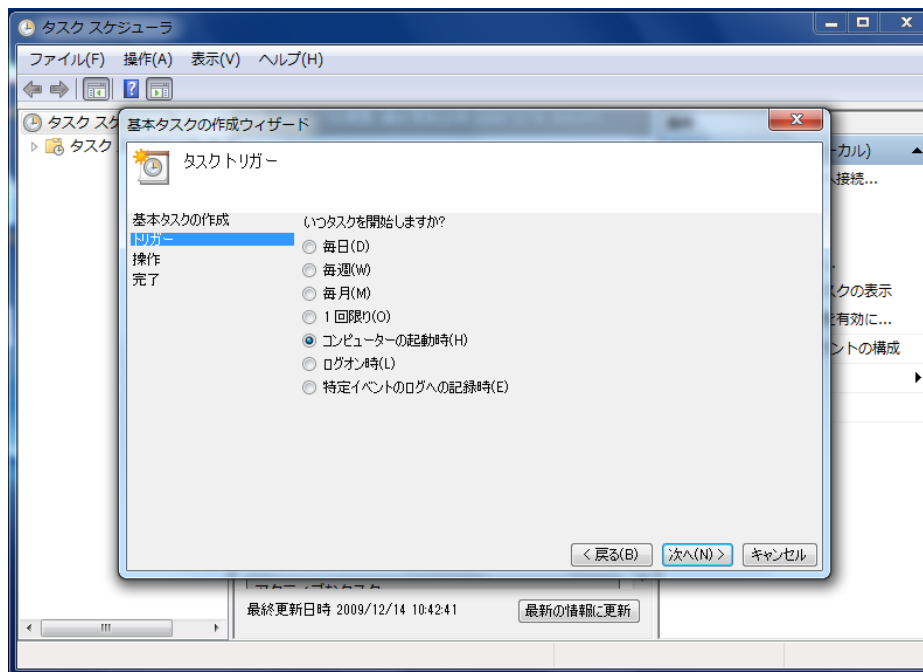
- 1.2.2 「基本タスクの作成」をクリックし、基本タスクの作成ウィザードを開きます。



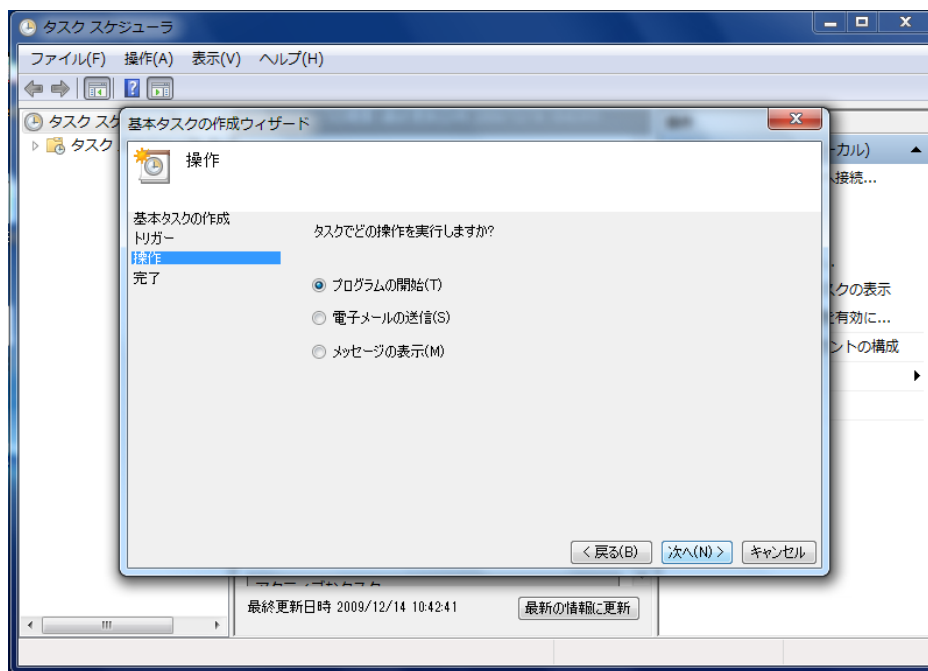
1.2.3 タスク名（例：pdmRetriever）と説明を入力し、「次へ」をクリックします。



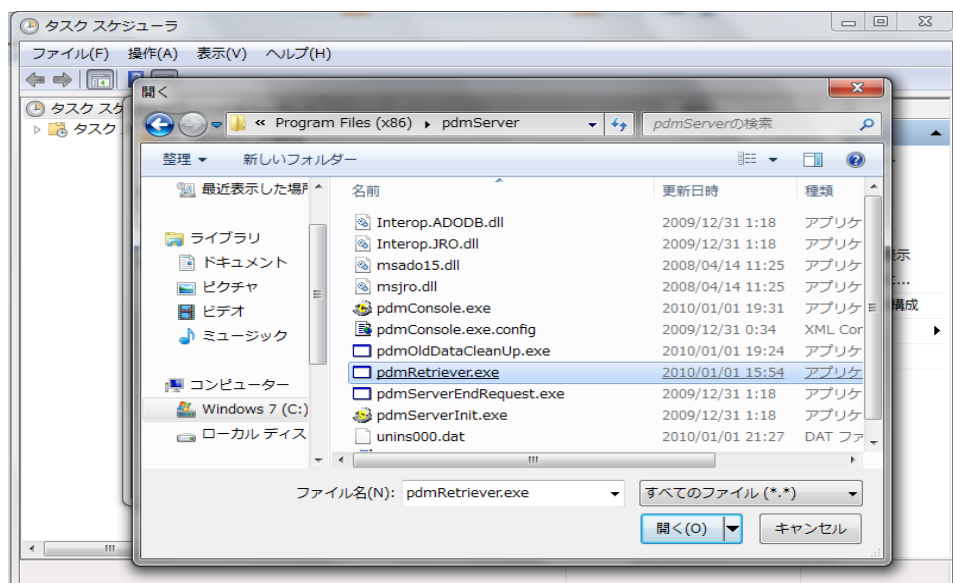
1.2.4 タスクトリガーを「コンピュータの起動時」に設定し、「次へ」をクリックします。



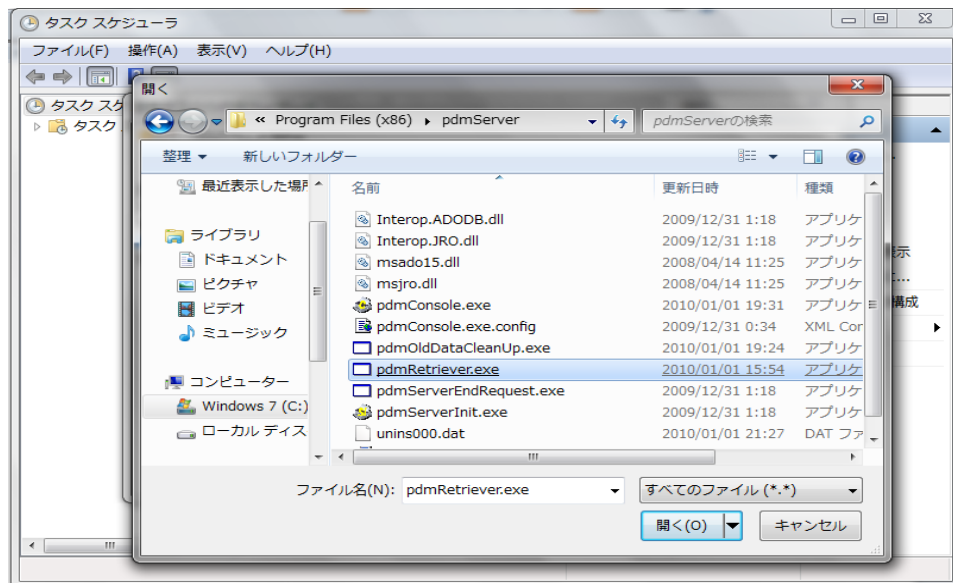
1. 2. 5 タスクの操作を「プログラムの開始」に設定し、「次へ」をクリックします。



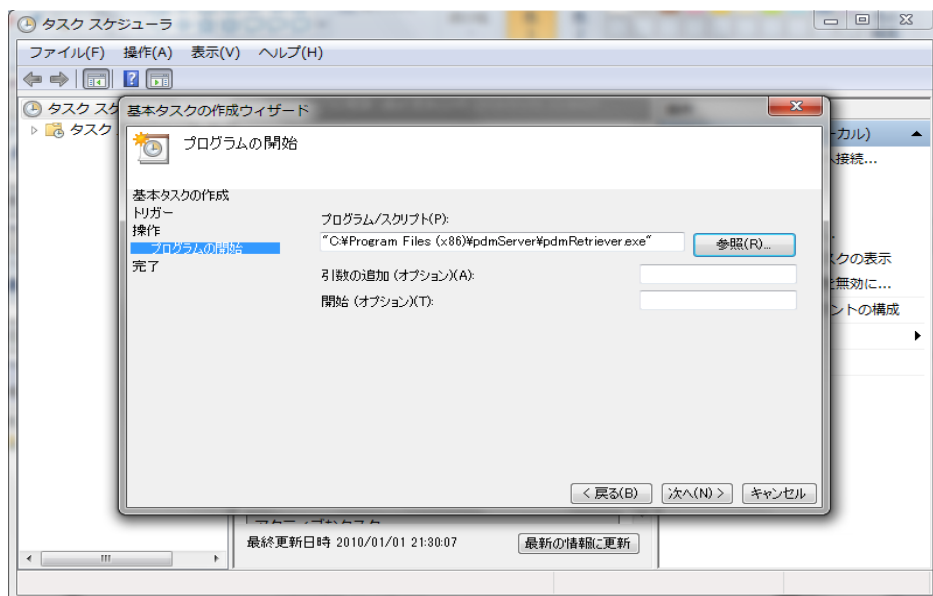
1. 2. 6 プログラムの開始画面の「プログラム／スクリプト」の右の「参照ボタン」をクリックし、プログラムをインストールしたフォルダ（通常はC:\Program Files(x86)\pdmServer）を開きます。



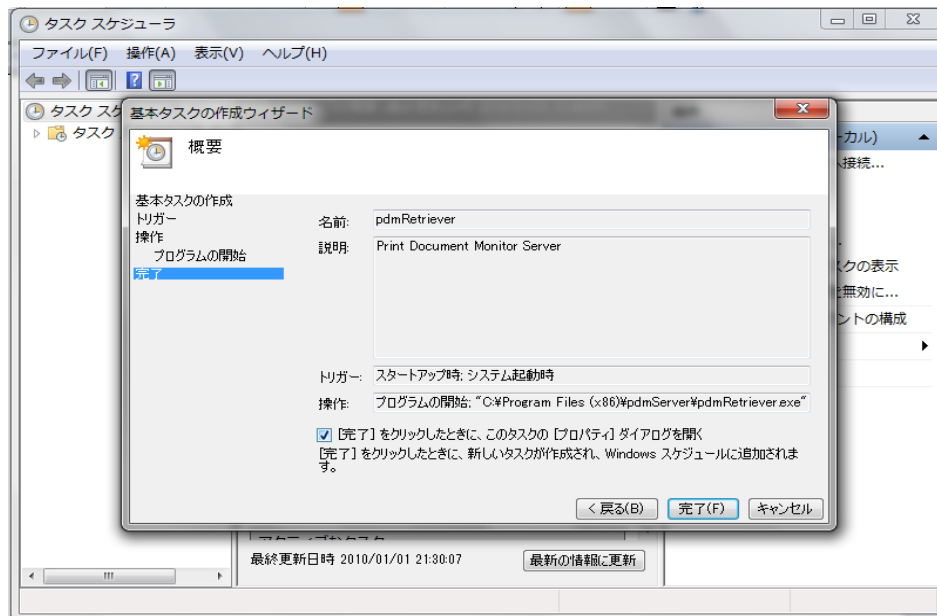
1. 2. 7 pdmRetriever.exeを選択し、「開く」をクリックします。



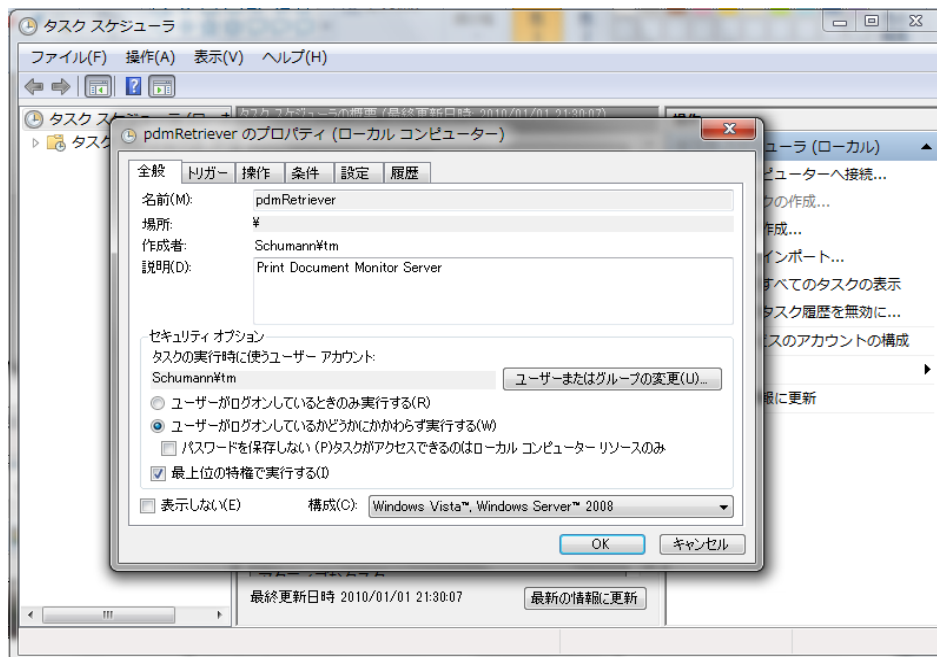
1. 2. 8 プログラムが選択されましたので「次へ」をクリックします。



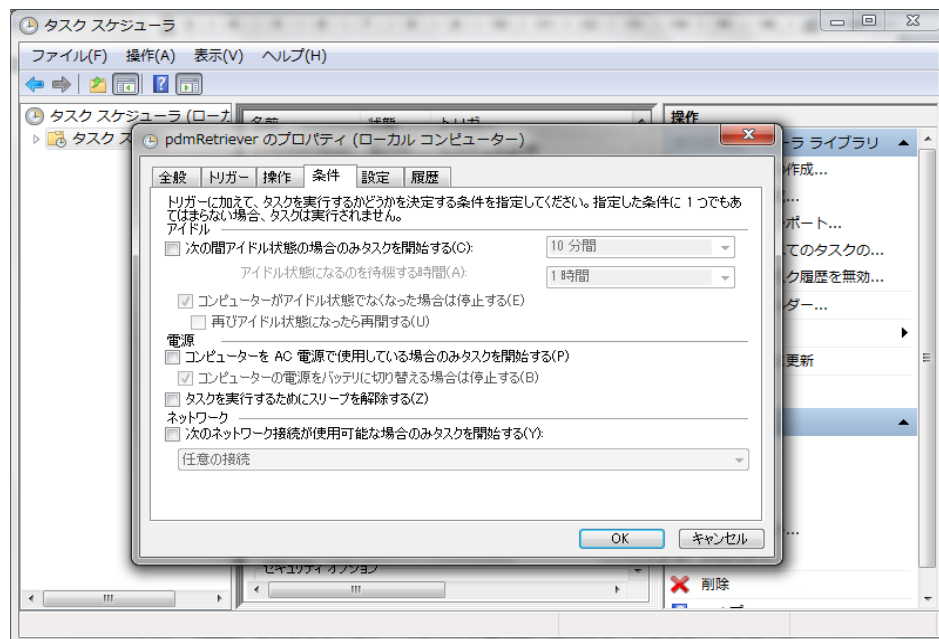
- 1.2.9 登録作業が完了しましたので『「完了」をクリックしたときに、このタスクの[プロパティ]ダイアログを開く』のチェックボックスをオンにして「完了」をクリックします。



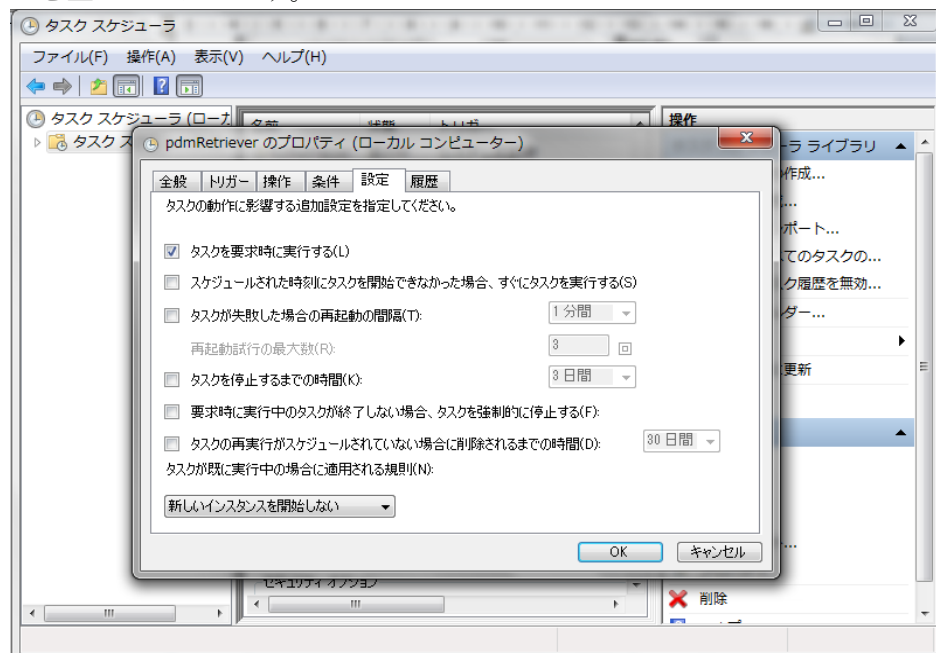
- 1.2.10 pdmRetrieverのプロパティが表示されますので、「ユーザーがログオンしているかどうかにかかわらず実行する」のラジオボタンを選択し、「最上位の特権で実行する」のチェックボックスをオンにして「OK」をクリックします。



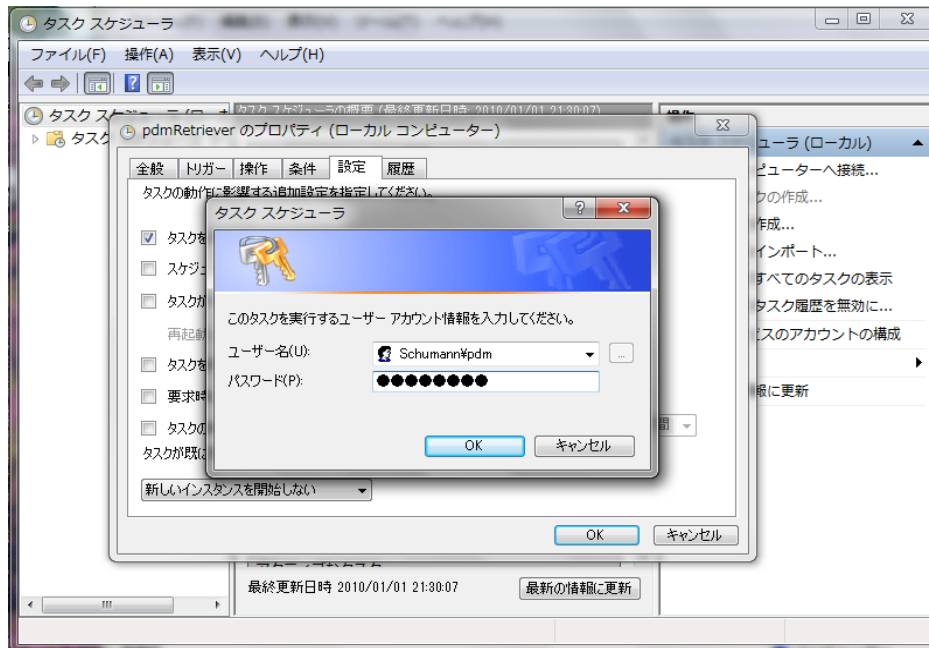
- 1.2.11 「条件」タブをクリックし、必要に応じてそれぞれのチェックボックスをオン／オフ（通常は全てオフで問題ないと思います）します。



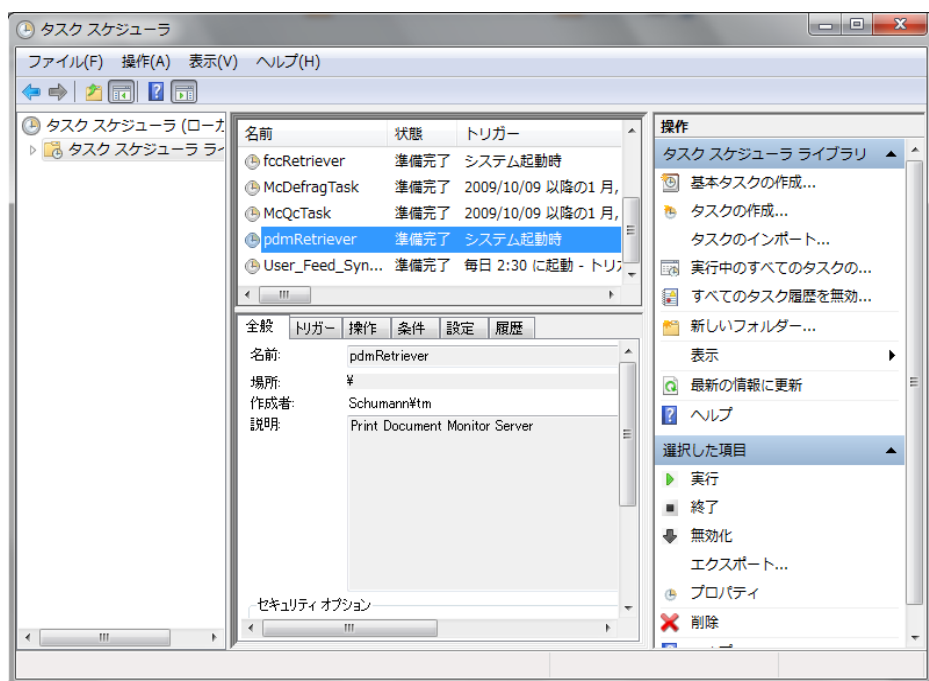
- 1.2.12 「設定」タブをクリックし、「タスクを要求時に実行する」以外のチェックボックスを全てオフにします。



- 1.2.13 タスクを実行するユーザアカウントを設定します。



- 1.2.14 タスクスケジューラに登録されたことが確認されますのでタスクスケジューラを終了し、「pdmRetriever」を起動するためにシステムを再起動します。



2 常駐プログラムからの削除

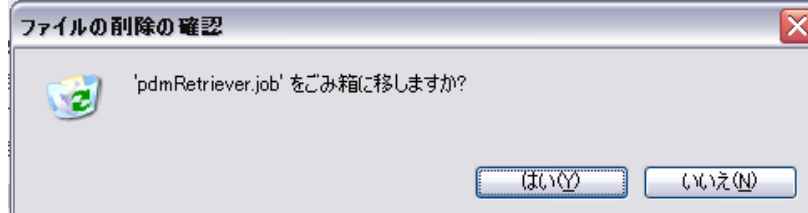
2.1 Windows XPでは以下の手順です。

2.1.1 スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「アクセサリ」→「システム ツール」→「タスク」でタスクスケジューラを起動します。

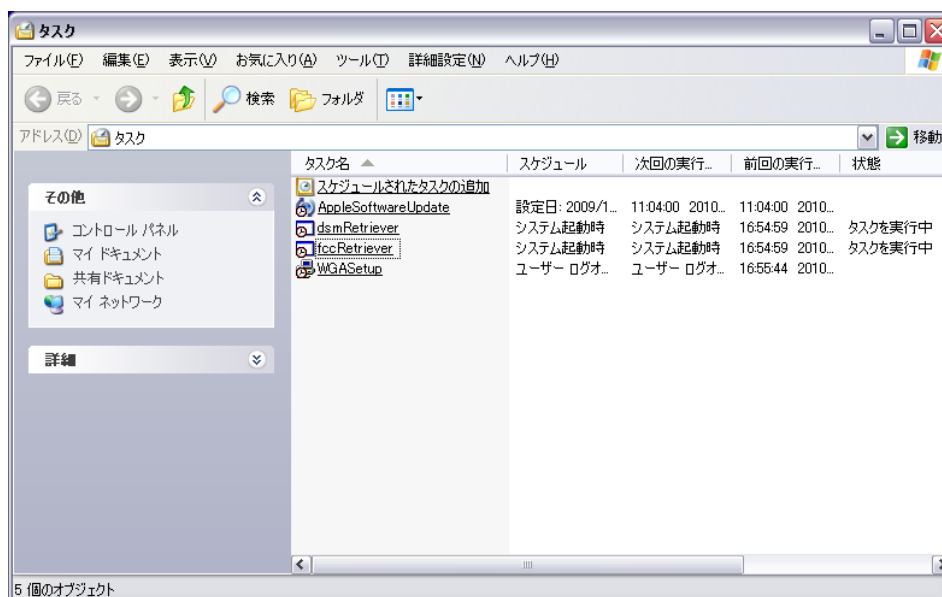
2.1.2 pdmRetrieverを右クリックしてドロップダウンメニューを表示し、削除を選択します。



2.1.3 確認メッセージが表示されますので「はい」を選択して削除します。

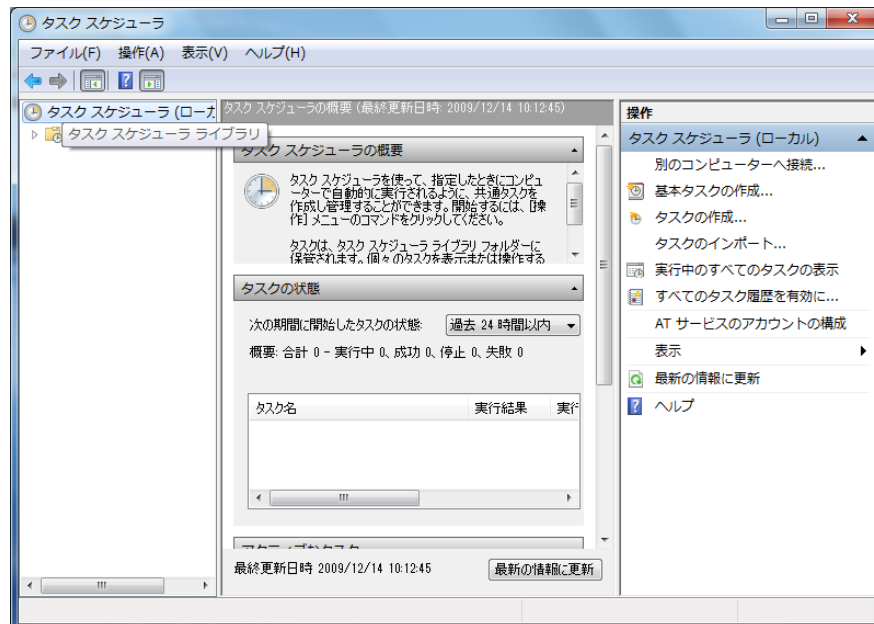


2.1.4 pdmRetrieverがタスクスケジューラから削除されます。

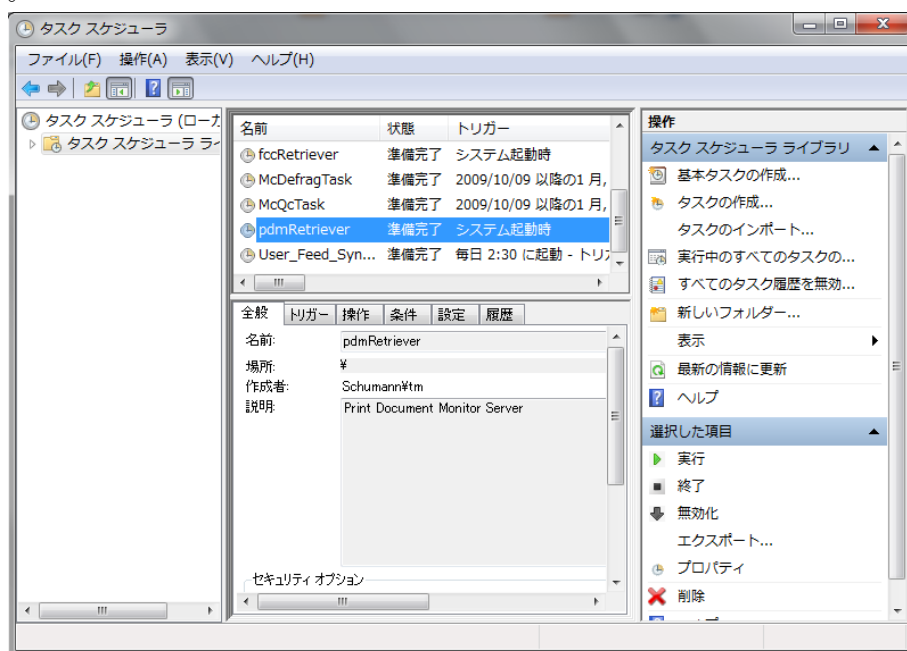


2.2 Windows 7では以下の手順です

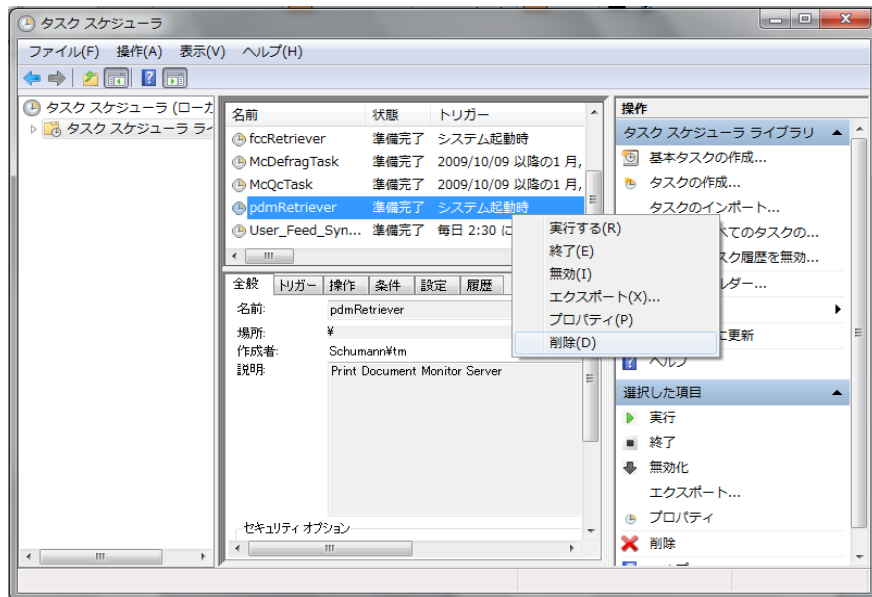
- 2.2.1 スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「アクセサリ」→「システム ツール」→「タスクスケジューラ」でタスクスケジューラを起動します。



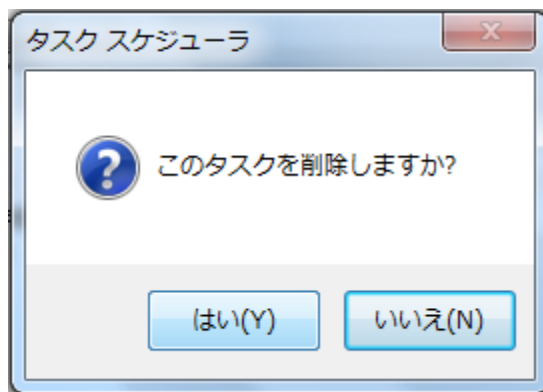
- 2.2.2 「タスクスケジューラライブラリ」をクリックし、登録されているタスクを表示します



「pdmRetriever」を右クリックしてドロップダウンメニューから削除を選択します。



2. 2. 3 確認メッセージが表示されますので「はい」を選択して削除します。



2. 2. 4 pdmRetrieverがタスクスケジューラから削除されます。

